

設置場所に合わせ3タイプのLED照明を導入 節電しながら、くつろぎと温かみのある空間を演出



導入先

社会福祉法人 正和会
やわらぎの里ぶらす館さま

- 兵庫/川西市
- 正和会さまは2003年設立。川西市内に特別養護老人ホーム「やわらぎの里清和台」と「やわらぎの里東谷」を運営されている。2011年、新たに120人が入居できる「やわらぎの里ぶらす館」を開館された。



導入商品

ストリート型LED照明

DL-GB01NK×10台



LEDダウンライト

DL-D1003L×126台



LED電球

DL-LA62L×771台



プラズマクラスターイオン搭載エアコン

AY-A50SX ×25台 / AY-A40SX ×68台

AY-A28SX ×27台 / AY-A22SX ×1台

- 2011年8月開館した「やわらぎの里ぶらす館」の廊下、共用スペース、駐車場にLED照明を導入。また、高濃度プラズマクラスター 25000搭載のエアコンも全居室に計121台導入。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

「やわらぎの里ぶらす館」を開館するにあたり、環境に配慮したエコな施設作りを目指しました。光熱費をできるだけ抑えて、その分を利用者へのサービスに充当するような、そんな施設にしたいと考えていました。

施設に消費電力監視計を設置していますが、LED照明導入後は電力使用量のオーバーを知らせるアラームが鳴ることがなく、節電効果を実感しています。

自然に囲まれた施設なので、虫が集まりにくいLED照明の特性が衛生面で大きなメリットになっています。



社会福祉法人 正和会
副理事長 古賀和代さま

■ 導入の背景

周辺の豊かな自然に配慮した エコな施設作りを目指しました。

当法人が手掛ける施設は、『わが家のようなくつろぎ』をコンセプトにしています。「ぶらす館」の開館にあたっては、業界内で一歩先ゆく充実の設備と、環境に配慮したエコな施設作りを目指しました。特に光熱費を抑えることで浮かせたコストを利用者へのサービスに充当するような、そんな施設にしたいと考えています。

■ 選ばれた理由

フロアの雰囲気に合わせて明かりをチョイス くつろぎと温かみのある空間をLEDで演出。

照明は出来る限りLEDを採用することに決め、人の出入りが多い1階の廊下は、おしゃれで高級感ある雰囲気を出したいとLEDダウンライトを、居室のある2～4階の廊下は温かみのあるLED電球(電球色相当)をそれぞれ採用。また深夜帰宅する職員のために駐車場にストレート型LEDを取り付け、24時間点灯しています。さらに、既存施設でプラズマクラスターイオン発生機を利用して、その効能は実感済みでしたので、「ぶらす館」では120室の居室すべてに高濃度プラズマクラスター25000搭載のエアコンを設置しました。

■ 導入後の効果

消費電力監視計のアラームが鳴ることなく 施設の省エネ化を実感。

節電の目的で、各施設に消費電力監視計(上限は300kWhに設定)を設置していますが、「ぶらす館」では、LED照明導入後はアラームが一度も鳴ることがなく、省エネ化が実現できました。また、高齢者が過ごす空間なので、衛生管理や健康管理には特に気を使っていますが、虫が集まりにくいLED照明の特性が衛生面で大きなメリットになっており、加えて全居室へのプラズマクラスター搭載エアコンの導入でクリーンな空気環境も提供できました。

■ 今後の展望

福祉業界の先をゆく取り組みとして 照明のLED化をさらに進めます。

充実した設備を持つ「ぶらす館」は同業者からの注目も高く、遠くは青森や宮崎からも視察に訪れるほどです。今後も一歩先ゆく施設作りを進め、その一環として、エコに繋がるLED照明の導入を進めていきたいと考えています。



2階の居室廊下はLED電球で温かみを演出



駐車場の24時間点灯する箇所にLEDを採用



全居室に高濃度プラズマクラスター25000搭載のエアコンを標準装備